

令和2年10月20日

## 令和2年度 第1回 人材育成・広報委員会を開催

(一社)日本物流団体連合会(渡邊健二会長)は、10月19日、砂防会館(千代田区平河町)において、令和2年度 第1回人材育成・広報委員会(委員長:堀切 智氏 日本通運(株)代表取締役副社長 副社長執行役員)を、物流連会員幹部をはじめ、会員企業・団体から20名が参加しオンライン併用で開催した。(会場参加11名、オンライン参加9名)

冒頭、堀切委員長より、「大学寄附講座を中止するなど、新型コロナウイルスの影響で、当委員会の活動には大きな支障が生じているが、そんな中で物流業界インターンシップの活動においては、オンラインを併用することにより、全国からより多くの学生に参加をして頂き、例年以上に盛り上がった。世の中では人手不足に対して、DXや先端技術の活用が大きなテーマになっているが、企業の持続的な成長を考える上でもっとも重要なことは、多様性に富む優秀な人材を確保することではないかと考えている。そうした意味で当委員会の活動も、参加企業のダイバーシティを推進して、物流業界の活性化に繋がるのではないかと期待をしているところである。そのためにも、また新たな取組みを検討できればと期待をしている。」旨の挨拶があった。

議事では、事務局から上期活動報告として、2校での「大学学内セミナー」の実施、「物流業界で活躍する女性のインタビュー記事の掲載」等の実施状況の報告がなされた。

続いて、本年8月22日から約1カ月に及び開催された「第7回物流業界インターンシップ東京」「第1回物流業界インターンシップ大阪」の活動報告が行われた。本インターンシップ後に行ったアンケート結果から、物流業に対する参加学生の理解が深まり、かつ業界への就職志望も強まった旨の説明があり、本事業を会員企業・団体と共同して、継続実施していく重要性が再度確認された。

最後に下期に取り組む事業として、「第7回物流業界研究セミナー東京」に加え、「第3回物流業界研究セミナー大阪」の概要や、物流連と大学が共同で実施する「物流連大学学内セミナー」等についての説明が行われた。

以上

事務局：高橋



委員会会議全景



挨拶をされる堀切委員長（日本通運(株)代表取締役副社長 副社長執行役員）